

地域再発見プロジェクト「仙台きなこシリーズ」

## 「菓匠三全 仙台きなこ エスパル仙台店」

7月25日（火）10：00 グランドオープン！

仙台ターミナルビル株式会社(本社：宮城県仙台市、代表取締役社長：松崎哲士郎)が運営するエスパル仙台では、2017年7月25日（火）に株式会社菓匠三全（本社：宮城県仙台市、代表取締役社長：田中裕人）が運営する「仙台きなこシリーズ」初の専門店「菓匠三全 仙台きなこ」がオープンいたします。

今回の出店に合わせて新たな6次産業化商品「仙台きなこ団子」、「仙台きなこプリン」をエスパル仙台限定で販売いたします。ぜひ、この機会にエスパル仙台へお越しくださいませ。皆様のご来店をお待ちしております。

### ■店舗概要

- |            |  |
|------------|--|
| (1) オープン日時 | 2017年7月25日（火）  |
| (2) 店舗名    | 菓匠三全 仙台きなこ   |
| (3) 運営主体   | 株式会社菓匠三全   |
| (4) 住所     | 仙台市青葉区中央1丁目1-1 エスパル仙台 本館 B1F 仙臺みやげ館内   |
| (5) 営業時間   | 10：00 ～ 20：30  |
| (6) 店舗紹介   | JR東日本グループと有限会社アグリードなるせ（本社：東松島市、代表取締役社長 安部俊郎）、株式会社菓匠三全が連携し、2016年3月に発売した「仙台きなこシリーズ」商品の初の仙台きなこ専門店です。<br>商品は全て宮城県東松島市野蒜地区産の有限会社アグリードなるせが栽培した大豆を使用しています。既存の「仙台きなこランチ」「黒蜜きなこもち」「仙台きなこおかき」に加えて、「仙台きなこ団子」「仙台きなこプリン」をエスパル仙台店舗限定商品として同時に発売開始し、「仙台きなこシリーズ」を基点とした地域活性化の新たな形として、店舗から地域の元気を発信していきます。 |

■エスパル仙台限定商品



- 商品名：「仙台きなこプリン」
- 商品紹介：コクのあるクリーミーな味わいの中に、きなこの香ばしい香りただよう美味しさ。



- 商品名：「仙台きなこ団子」
- 商品紹介：香り高い「仙台きなこ」を、コシのあるだんごにまぶしました。お好みで別添えの黒蜜をかけてお召し上がりください。

(参考) 仙台きなこシリーズとは ～開発ストーリー～

J R 東日本グループは、地域の魅力ある素材を掘り起し(1次産業)、優れた加工技術等(2次産業)を組み合わせ、お客さま視点を踏まえた商品開発と販売(3次産業)を推進する「のもの1-2-3プロジェクト」に取り組んでいます。「仙台きなこシリーズ」は宮城県農林水産部と連携し、全国第2位の作付面積を誇る宮城県産大豆を使い、さらなる地域産業の活性化を実現したいという想いから開発がスタート。津波で甚大な被害を受けた東松島市野蒜地区の農業生産法人有限会社アグリードなるせの大豆を使用し、株式会社菓匠三全の製造技術を結び付け、新たな仙台みやげを商品化しました。

引用：2016年2月25日 J R 東日本仙台支社 プレスリリース資料

<本プレスリリースに関するお問い合わせ先>

仙台ターミナルビル株式会社 ショッピングセンター事業本部 エスパル仙台 担当：青木・松崎・佐藤

TEL：022-267-2111 Fax：022-227-3380

◎本プレスリリースは、エスパル HP でもご覧いただけます。(http://www.s-pal.jp/)

◎本プレスリリースは、2017年7月24日(月)時点となります。今後、変更する場合もございますので、あらかじめご了承ください。